

最後の浮世絵師 .....

《出品一覧》



paramita MUSEUM

2022年8月4日(木)~9月25日(日)

[主催] パラミタミュージアム

[後援] 中日新聞社、読売新聞社、朝日新聞社

NHK津放送局、三重テレビ放送

[企画協力] 青幻舎プロモーション

※会場の都合により作品の一部に変更がある場合があります

# 月岡芳年展

TSUKIOKA YOSHITOSHI



No. 作品名

シリーズ名

制作年

99×33cm

## 第1章 芳年の壮 芳年の武者絵

1	坂東薪水の武智光秀	ばんどうしんすいのたけちみつひで		慶応元年(1865)	37.1×25.2
2	一魁随筆 西塔ノ鬼若丸	いっかいずいひつ さいとうのおにわかまる	一魁随筆	明治5~6年 (1872~73)	37×25.2
3	一魁随筆 朝比奈三郎義秀	いっかいずいひつ あさひなさぶろうよしひで	一魁随筆	明治5~6年 (1872~73)	36.9×25.1
4	一魁随筆 山姥 怪童丸	いっかいずいひつ やまんば かいどうまる	一魁随筆	明治6年(1873)	36.8×25.2
5	一魁随筆 一ツ家老婆	いっかいずいひつ ひとつやろうば	一魁随筆	明治5年(1872)	37×25
6	一魁随筆 托塔天王晁蓋	いっかいずいひつ たくとうてんのうちょうがい	一魁随筆	明治5年(1872)	37×25
7	芳年武者无類 遠江守北條時政	よしとしむしやぶるい とおとうみのかみほうじょうと きまさ	芳年武者无類	明治16年 (1883)	35.6×24.3
8	芳年武者无類 阪額女	よしとしむしやぶるい はんがくじょ	芳年武者无類	明治16~19年 (1883~86)	37.3×25.4
9	芳年武者无類 遠藤武者盛遠	よしとしむしやぶるい えんどうむしやもりとお	芳年武者无類	明治16~19年 (1883~86)	37.3×25.4
10	芳年武者无類 弾正少弼上杉謙信入道輝虎	よしとしむしやぶるい だんじょうしょうひつうえすぎ けんしんにゅうどうかげとら	芳年武者无類	明治16年 (1883)	36.4×25
11	芳年武者无類 曾我五郎時宗 五所五郎丸	よしとしむしやぶるい そがごろうときむね ごしょご ろうまる	芳年武者无類	明治19年 (1886)	36.7×25.3
12	芳年武者无類 日本武尊 川上梟師	よしとしむしやぶるい やまとたけるのみこと かわか みたける	芳年武者无類	明治16~19年 (1883~86)	37.3×25.4
13	芳年武者无類 八幡太郎義家	よしとしむしやぶるい はちまんたろうよしえ	芳年武者无類	明治19年 (1886)	36.8×25.4
14	芳年武者无類 主計頭加藤清正	よしとしむしやぶるい かずえのかみ かとうきよまさ	芳年武者无類	明治16年 (1883)	35.9×24.2
15	大日本名将鑑 織田右大臣平信長	だいにっぽんめいしょうかがみ おだうだいじんたい らののぶなが	大日本名将鑑	明治11年(1878)	36.8×25
16	大日本名将鑑 八幡太郎義家	だいにっぽんめいしょうかがみ はちまんたろうよし え	大日本名将鑑	明治11~15年 (1878~82)	37.8×25.7
17	大日本名将鑑 新田左中将義貞	だいにっぽんめいしょうかがみ につたさちゅうじょう よしさだ	大日本名将鑑	明治10~15年 (1878~82)	37.1×25

## 第2章 芳年の想 芳年の歴史画

18	新撰東錦絵 神明相撲闘争之図	しんせんあづまにしきえ しんめいずもうとうそうのず	新撰東錦絵	明治19年 (1886)	37.2×50.4
19	新撰東錦絵 生嶋新五郎之話	しんせんあづまにしきえ いくしましんごろうのはなし	新撰東錦絵	明治19年 (1886)	36×48.2
20	新撰東錦絵 鬼神於松四郎三朗を害す図	しんせんあづまにしきえ きしんおまつしろうさぶろ うをかいたず	新撰東錦絵	明治19年 (1886)	37.4×50.4
21	新撰東錦絵 田宮坊太郎之話	しんせんあづまにしきえ たみやぼうたろうのはなし	新撰東錦絵	明治19年 (1886)	37.1×50.4
22	新撰東錦絵 武蔵塚原試合図	しんせんあづまにしきえ むさしつかはらしあいず	新撰東錦絵	明治18年 (1885)	37.4×50.6
23	高島大井子の話	たかしまおおいこのはなし		明治22年(1889)	37.5×50.2
24	中納言行平朝臣左遷須磨浦逢村雨松風二蟬戯 図	ちゅうなごんゆきひらあそん すまのうらにさせん む らさめまつかぜにあまにあう たわむれにす		明治22年(1889) 頃	37.4×52.0
25	新形三十六怪撰 老婆鬼腕を持去る図	しんけいさんじゅうろくかいせん ろうばきわんをもち さるず	新形三十六怪撰	明治25年(1892)	37×25.5
26	新形三十六怪撰 おもみつら	しんけいさんじゅうろくかいせん おもみつら	新形三十六怪撰	明治25年(1892)	37×25.2
27	新形三十六怪撰 仁田忠常洞中に奇異を見る図	しんけいさんじゅうろくかいせん につただつねど うちゅうにきいをみるず	新形三十六怪撰	明治23年(1890)	36.8×25
28	新形三十六怪撰 ほたむどうろう	しんけいさんじゅうろくかいせん ほたむどうろう	新形三十六怪撰	明治24年(1891)	37.2×25.4
29	新形三十六怪撰 節婦の霊 瀧に掛る図	しんけいさんじゅうろくかいせん せつぶのれいたき にかかるず	新形三十六怪撰	明治25年(1892)	36.9×25.2
30	新形三十六怪撰 血やしき お菊の霊	しんけいさんじゅうろくかいせん さらやしき おきく のれい	新形三十六怪撰	明治23年(1890)	37.1×25.3

31	新形三十六怪撰 清盛福原に数百の人頭を見る図	しんけいさんじゅうろくかいせん きよもりふくはらにすうひゃくのじんとうをみるず	新形三十六怪撰	明治23年(1890)	37×25.2
32	新形三十六怪撰 源頼光土蜘蛛ヲ切ル図	しんけいさんじゅうろくかいせん みなものよりみつちぐもをきるず	新形三十六怪撰	明治25年(1892)	37.2×25.6
33	新形三十六怪撰 三井寺頼豪阿闍梨 悪念鼠と変ずる図	しんけいさんじゅうろくかいせん みいでらいごうあじやり あくねんねずみとへんずるず	新形三十六怪撰	明治24年(1891)	37.2×25.4
34	新形三十六怪撰 地獄太夫 悟道の図	しんけいさんじゅうろくかいせん じごくたゆうごどのず	新形三十六怪撰	明治23年(1890)	37×25.3
35	新形三十六怪撰 鬼若丸池中に鯉魚を窺ふ図	しんけいさんじゅうろくかいせん おにわかまるちちゅうにりぎよをかがうず	新形三十六怪撰	明治22年(1889)	37×25.4
36	新形三十六怪撰 清姫日高川に蛇体と成る図	しんけいさんじゅうろくかいせん きよひめひだかがわにじやたいとならず	新形三十六怪撰	明治23年(1890)	37×25.2
37	新形三十六怪撰 さぎむすめ	しんけいさんじゅうろくかいせん さぎむすめ	新形三十六怪撰	明治22年(1889)	36.8×25.1
38	新形三十六怪撰 藤原実方の執心雀となるの図	しんけいさんじゅうろくかいせん ふじわらのさねかたのしゅうしんすずめとなるのず	新形三十六怪撰	明治23年(1890)	37.2×25.3
39	新形三十六怪撰 小町桜の情	しんけいさんじゅうろくかいせん こまちざくらのせい	新形三十六怪撰	明治22年(1889)	37.1×25.1
40	新形三十六怪撰 茂林寺の文福茶釜	しんけいさんじゅうろくかいせん もりんじのぶんぶくちやがま	新形三十六怪撰	明治25年(1892)	37.1×25.3
41	新形三十六怪撰 布引滝悪源太義平霊討難波次郎	しんけいさんじゅうろくかいせん ぬのびきのたきあくげんたよしひらのれい なにわじろうをうつ	新形三十六怪撰	明治22年(1889)	37×25.3
42	新形三十六怪撰 二十四孝狐火之図	しんけいさんじゅうろくかいせん にじゅうしこうきつねびのず	新形三十六怪撰	明治25年(1892)	37.1×25.5
43	新形三十六怪撰 四ツ谷怪談	しんけいさんじゅうろくかいせん よつやかいだん	新形三十六怪撰	明治23年(1890)	37×25.4
44	新形三十六怪撰 葛の葉きつね 童子にわかるゝの図	しんけいさんじゅうろくかいせん ぐずのはきつね どうじにわかるのず	新形三十六怪撰	明治23年(1890)	37×25.4
45	新形三十六怪撰 平惟茂戸隠山に悪鬼を退治す図	しんけいさんじゅうろくかいせん たいらのこれもちどがくしやまにあつきをたいじすず	新形三十六怪撰	明治23年(1890)	37×25.3
46	新形三十六怪撰 清玄の霊 桜姫を慕ふの図	しんけいさんじゅうろくかいせん せいげんのれい さくらひめをしたうのず	新形三十六怪撰	明治22年(1889)	37.2×25.4
47	新形三十六怪撰 蒲生貞秀臣土岐元貞 甲州猪鼻山魔王投倒ノ図	しんけいさんじゅうろくかいせん がもうさだひてしんときもとさだ こうしゅういのはなやままおうなげたおすのず	新形三十六怪撰	明治23年(1890)	37×25.2
<b>第3章 続物の妙</b>					
48	日向之国高千穂の峯に隆盛桐野と同意の詩歌を吟ずる図	ひゅうがのくにたかちほのみねにたかもりきりのどういのしいかをぎんずるず		明治10年(1877)	37.1×75.6
49	美談武者八景 西条山の夕照	びだんむしやはっけい さいじょうやまのせきしやう		明治元年(1868)頃	37.4×75.9
50	新容六怪撰 平相国清盛入道浄海	しんようろくかいせん へいしやうきよきよりにやうどうじやうかい		明治15年(1882)	37.3×75.6
51	平清盛炎焼病之図	たいらのきよもりえんしやうやまいのず		明治16年(1883)	37.1×75.6
52	全盛四季 夏 根津花やしき 大松楼	ぜんせいしき なつ ねづはなやしき だいまつろう	全盛四季	明治16年(1883)	35.7×72.6
53	全盛四季 冬 根津花やしき 大松楼	ぜんせいしき ふゆ ねづはなやしき だいまつろう	全盛四季	明治16年(1883)	37.4×75.6
54	脩紫田舎源氏	にせむらさきいなかげんじ		明治17年(1884)	37.1×76.2
55	日蓮上人石和河にて鶴飼の迷魂を濟度したまふ図	にちれんしやうにんいさわがわにてうかいのめいこんをさいどしたまうず		明治18年(1885)	37.6×76.2
56	五世尾上菊五郎	ごせいのおえきくごろう		明治23年(1890)	37.4×75.0
57	芳流閣両雄動	ほうりゅうかくりやうゆうどう		明治18年(1885)	72.4×24.1
58	奥州安達がはらひとつ家の図	おうしゅうあだちはらひとつやのず		明治18年(1885)	75.4×25.7
59	魯智深爛醉打壞五台山金剛神之図	ろちしんらんすいしてごだいさんこんごうしんをうちこわすのず		明治20年(1887)	72.4×24.6
<b>第4章 芳年の妖と艶 芳年の美人画</b>					
60	東京自慢十二月 一月 初卯妙義詣 柳ばしはま	とうきやうじまんじゅうにかげつ いちがつ はつうみょうぎもうで やなぎばしはま	東京自慢十二月	明治13年(1880)	37.3×25.3
61	東京自慢十二月 二月 梅やしき 新橋てい	とうきやうじまんじゅうにかげつ にがつ うめやしきしんばしてい	東京自慢十二月	明治13年(1880)	37×25.1
62	東京自慢十二月 三月 吉原の桜 尾州楼長尾	とうきやうじまんじゅうにかげつ さんがつ よしわらのさくら びしゅうろうながお	東京自慢十二月	明治13年(1880)	37.2×25.3
63	東京自慢十二月 四月 亀戸の藤 柳橋小つゆ	とうきやうじまんじゅうにかげつ しがつ かめいどのふじ やなぎばしこつゆ	東京自慢十二月	明治13年(1880)	36.7×25.3
64	東京自慢十二月 五月 堀切の菖蒲 大坂町たん子	とうきやうじまんじゅうにかげつ ごがつ ほりきりのしやうぶ おおさかまちたんこ	東京自慢十二月	明治13年(1880)	36.9×25
65	東京自慢十二月 六月 入谷の朝顔 新ばし福助	とうきやうじまんじゅうにかげつ ろくがつ いりやのあさがお しんばしふくすけ	東京自慢十二月	明治13年(1880)	37×25.4
66	東京自慢十二月 七月 廊の燈籠 仲之街小とみ	とうきやうじまんじゅうにかげつ しちがつ さどのどうろう なかのまことみ	東京自慢十二月	明治13年(1880)	37.4×25.3
67	東京自慢十二月 八月 廿六夜 品川嶋崎染園	とうきやうじまんじゅうにかげつ はちがつ にじゅうろくや しながわしまさきそめぞの	東京自慢十二月	明治13年(1880)	36.9×25.2
68	東京自慢十二月 九月 千駄木の菊 根津八幡楼小桜	とうきやうじまんじゅうにかげつ くがつ せんだぎのきく ねづはちまんろうこざくら	東京自慢十二月	明治13年(1880)	37.6×25.4

69	東京自慢十二月月 十月 滝ノ川の紅葉 日本橋八重	とうきょうじまんじゅうにかげつ じゅうがつ たきの がわのみみじ にほんばしやえ	東京自慢十二月月	明治13年(1880)	36.9×25.4
70	東京自慢十二月月 十一月 酉のまち 日本橋小三	とうきょうじまんじゅうにかげつ じゅういちがつ とりの のまち にほんばしこさん	東京自慢十二月月	明治13年(1880)	37.2×25.2
71	東京自慢十二月月 十二月 浅草市 しん橋くめ	とうきょうじまんじゅうにかげつ じゅうにかげつ あさく さいしんばしくめ	東京自慢十二月月	明治13年(1880)	37.3×25.2
72	風俗三十二相 暗さう 明治年間妻君の風俗	ふうぞくさんじゅうにそう くらそう めいじねんかん さいくんのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	37.3×25.4
73	風俗三十二相 あつさう 文政年間内室の風俗	ふうぞくさんじゅうにそう あつさう ぶんせい ねん かんないしつのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	37.6×25.5
74	風俗三十二相 にくらしさう 安政年間名古屋嬢の風俗	ふうぞくさんじゅうにそう にくらしさう あんせいね んかんごやじょうのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.8×24.9
75	風俗三十二相 かゆさう 嘉永年間かこみものの風ぞく	ふうぞくさんじゅうにそう かゆさう かえいねんかん かこみもののふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	35.9×23.6
76	風俗三十二相 たのしんでみさう 嘉永年間師匠之風俗	ふうぞくさんじゅうにそ たのしんでみさう かえい ねんかんししょうのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36×24.3
77	風俗三十二相 のみたさう 安政年間町芸者俗 二酌人之風俗	ふうぞくさんじゅうにそう のみたさう あんせいねん かんまちげいしやくにんのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	37.1×25.3
78	風俗三十二相 あいたさう 嘉永年間おいらんのふう 俗	ふうぞくさんじゅうにそう あいたさう かえいねんかん おいらんのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	37.4×25.5
79	風俗三十二相 おもたさう 天保年間深川かるこの風 ぞく	ふうぞくさんじゅうにそう おもたさう てんぼうねん かんふかがわかるこのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.3
80	風俗三十二相 むまさう 嘉永年間女郎之風俗	ふうぞくさんじゅうにそう うまさう かえいねんかん じょうろうのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	35.9×24.9
81	風俗三十二相 ねむさう 明治年間娼妓の風俗	ふうぞくさんじゅうにそう ねむさう めいじねんかん しょうぎのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.2×24.4
82	風俗三十二相 あぶなさう 明治年間芸妓の風俗	ふうぞくさんじゅうにそう あぶなさう めいじねんかん げいこのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	37.2×25.4
83	風俗三十二相 あつたかさう 寛政年間町家後家の風 俗	ふうぞくさんじゅうにそう あつたかさう かんせいね んかんまちやごけのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
84	風俗三十二相 いたさう 寛政年間女郎の風俗	ふうぞくさんじゅうにそう いたさう かんせいねんかん じょうろうのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
85	風俗三十二相 うるささう 寛政年間処女之風俗	ふうぞくさんじゅうにそう うるささう かんせいねん かんおぼこのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
86	風俗三十二相 けむさう 享和年間内室之風俗	ふうぞくさんじゅうにそう けむさう きょうわねんかん ないしつのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
87	風俗三十二相 さむさう 天保年間深川仲町芸者風俗	ふうぞくさんじゅうにそう さむさう てんぼうねんかん ふかがわななまちげいしやくふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
88	風俗三十二相 じれつたさう 嘉永年間薦妻あねご 之風俗	ふうぞくさんじゅうにそう じれつたさう かえいねん かんあねごのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
89	風俗三十二相 つめたさう 文化年間めかけの風俗	ふうぞくさんじゅうにそう つめたさう ぶんかねんかん めかけのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
90	風俗三十二相 みたさう 天保年間御小性之風俗	ふうぞくさんじゅうにそう みたさう てんぼうねんかん おこしょうのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
91	風俗三十二相 めがさめさう 弘化年間むすめの風俗	ふうぞくさんじゅうにそう めがさめさう こうかねん かんむすめのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
92	風俗三十二相 遊歩がしたさう 明治年間妻君之風俗	ふうぞくさんじゅうにそう ゆうほがしたさう めいじ ねんかんさいくんのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
93	風俗三十二相 うれしさう 明治稔間当今芸妓之ふう ぞく	ふうぞくさんじゅうにそう うれしさう めいじねんかん とうこんげいこのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
94	風俗三十二相 はづかしさう 明治年間むすめの風俗	ふうぞくさんじゅうにそう はづかしさう めいじねん かんむすめのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2
95	風俗三十二相 かわゆらしさう 明治十年以来内室の 風俗	ふうぞくさんじゅうにそう かわゆらしさう めいじ じゅうねんいらいなしつのふうぞく	風俗三十二相	明治21年(1888)	36.9×25.2

## 第5章 報道

96	郵便報知新聞 第四百八十四号	ゆうびんほうちしんぶん だい484 号		明治8年(1875)	37.2×24.8
97	郵便報知新聞 第五百三十二号	ゆうびんほうちしんぶん だい532 号		明治8年(1875)	37.2×24.9
98	郵便報知新聞 第五百六十五号	ゆうびんほうちしんぶん だい565 号		明治8年(1875)	37.2×24.9
99	郵便報知新聞 第六百五十号	ゆうびんほうちしんぶん だい650 号		明治8年(1875)	37.2×24.9
100	かなよみ新聞 第八百九拾号	かなよみしんぶん だい890 号		明治12年(1879)	37.1×25.5

## 第6章 月百姿 芳年芸術の集大成

101	月百姿 祇園まち	つきひやくし ぎおんまち	月百姿	明治18年(1885)	36.2×24.5
102	月百姿 嫦娥奔月	つきひやくし じょうがほんげつ	月百姿	明治18年(1885)	36.2×24.4
103	月百姿 南屏山昇月 曹操	つきひやくし なんびょうざんしょうげつ そうそう	月百姿	明治18年(1885)	36.1×24.4
104	月百姿 名月や畳の上に松の影 其角	つきひやくし めいげつやたたみのうえに まつのか げ きかく	月百姿	明治18年(1885)	36.2×24.6
105	月百姿 名月や畳の上に松の影 其角	つきひやくし めいげつやたたみのうえに まつのか げ きかく	月百姿	明治18年(1885)	36.2×24.6
106	月百姿 史家村月夜 九紋竜	つきひやくし しかそんげつや くもんりゅう	月百姿	明治18年(1885)	36.2×24.4
107	月百姿 稲葉山の月	つきひやくし いなばやまのつき	月百姿	明治18年(1885)	36.2×24.5

108	月百姿 月下の斥候 斎藤利三	つきひやくし げっかのせつこう さいとうとしみつ	月百姿	明治18年(1885)	36.2×24.4
109	月百姿 朝野川晴雪月 孝女ちか子	つきひやくし あさのがわせいせつ つき こうじよちかこ	月百姿	明治18年(1885)	36.2×24.4
110	月百姿 四糸納涼	つきひやくし しじょうのうりよう	月百姿	明治18年(1885)	36.2×24.4
111	月百姿 四糸納涼	つきひやくし しじょうのうりよう	月百姿	明治18年(1885)	36.2×24.5
112	つきの百姿 大物海上月 弁慶	つきのひやくし だいもつかいじょうのつき べんけい	月百姿	明治19年(1886)	36.2×24.5
113	月百姿 吼噓	つきひやくし こんかい	月百姿	明治19年(1886)	36.2×24.5
114	月百姿 月夜釜 小鮎の源吾 嶋矢伴蔵	つきひやくし つきよがま こぶなの げんご しまやばんざう	月百姿	明治19年(1886)	36.2×24.5
115	月百姿 朱雀門の月 博雅三位	つきひやくし すざくもん つき はくがのさんみ	月百姿	明治19年(1886)	36.2×24.5
116	月百姿 烟中月	つきひやくし えんちゅうのつき	月百姿	明治19年(1886)	36.2×24.5
117	月百姿 源氏夕顔巻	つきひやくし げんじゆうがのおのまき	月百姿	明治19年(1886)	36.2×24.5
118	月百姿 つきのかつら 呉剛	つきひやくし つきのかつら ごこう	月百姿	明治19年(1886)	36.0×24.3
119	月百姿 卒都婆の月	つきひやくし そとばのつき	月百姿	明治19年(1886)	36.2×24.5
120	月百姿 卒都婆の月	つきひやくし そとばのつき	月百姿	明治19年(1886)	36.2×24.5
121	月百姿 神事残月	つきひやくし しんじざんげつ	月百姿	明治19年(1886)	36.1×24.4
122	つき百姿 垣間見の月 かほよ	つきひやくし かいまみのつき かほよ	月百姿	明治19年(1886)	36.1×24.5
123	月百姿 はかなしや波の下にも入ぬへし つきの都の人や見るとて 有子	はかなしやなみのしたにもいりぬべし つきのみやこのひとやみるとて ありこ	月百姿	明治19年(1886)	36.4×24.5
124	つき百姿 しはみまの暁月	つきひやくし しはいまちのぎょうげつ	月百姿	明治19年(1886)	36.2×24.5
125	つきの百姿 しらしらとしらけたる夜の月かけに雪かきわけて梅の花折る 公任	つきのひやくし しらしらとしらけたるよるのつきかけに ゆきかきわけてうめのはなふる きんとう	月百姿	明治20年(1887)	36.2×24.4
126	月百姿 朧夜月 熊坂	つきひやくし おぼろよのつき くまさか	月百姿	明治20年(1887)	36.2×24.6
127	月百姿 朧夜月 熊坂	つきひやくし おぼろよのつき くまさか	月百姿	明治20年(1887)	36.2×24.6
128	つき百姿 盆の月	つきひやくし ぼんのつき	月百姿	明治20年(1887)	36.2×24.4
129	月百姿 賊巢乃月 小碓皇子	つきひやくし ぞくそうのつき おうすのみこ	月百姿	明治18~25年(1885~92)	36.2×24.5
130	月百姿 舵楼の月 平清経	つきひやくし だろうのつき たいらのきよつね	月百姿	明治20年(1887)	36.2×24.5
131	月百姿 王昌齡 西宮夜静百花香 欲捲珠簾春恨長 斜抱雲和深見月 麗々樹色隴照陽	つきひやくし おうしょうれい	月百姿	明治20年(1887)	36.2×24.4
132	月百姿 月明林下美人来	つきひやくし げつめいりんかびじんきたる	月百姿	明治21年(1888)	36.2×24.5
133	月百姿 五糸橋の月	つきひやくし ごじょうばしのつき	月百姿	明治21年(1888)	36.2×24.4
134	月百姿 原野月 保昌	つきひやくし げんやのつき やすまさ	月百姿	明治22年(1889)	36.2×24.4
135	月百姿 南海月	つきひやくし なんかいのつき	月百姿	明治21年(1888)	36.2×24.6
136	月百姿 赤壁月	つきひやくし せきへきのつき	月百姿	明治23年(1890)	36.1×24.5
137	月百姿 忍岡月 玉瀾斎	つきひやくし しのぶがおかのつき ぎょくえんさい	月百姿	明治22年(1889)	36.4×24.5
138	月百姿 足柄山月 義光	つきひやくし あしがらやまのつき よしみつ	月百姿	明治22年(1889)	36.2×24.5
139	月百姿 石山月	つきひやくし いしやまのつき	月百姿	明治22年(1889)	36.1×24.5
140	月百姿 玉兔 孫悟空	つきひやくし ぎょくと そんごくう	月百姿	明治22年(1889)	36.2×24.5
141	月百姿 おもひきや雲の秋のそらならて 竹あむ窓の月を見んとは 秀次	つきひやくし おもひきやくみのあきのそらならて たけあむまどのつきをみんとは ひでつく	月百姿	明治22年(1889)	36.2×24.4
142	月百姿 きぬたの月 夕霧	つきひやくし きぬたのつき ゆうぎり	月百姿	明治23年(1890)	36.2×24.4
143	月百姿 孤家月	つきひやくし ひとつやのつき	月百姿	明治23年(1890)	36.2×24.5
144	月百姿 金時山の月	つきひやくし きんときやまのつき	月百姿	明治23年(1890)	36.2×24.5
145	つきの百姿 たのしみは夕顔たなのゆふ涼 男はていら女はふたのして	つきのひやくし たのしみはゆうがおだなのゆうすずみ おとこはててらめはふたのして	月百姿	明治23年(1890)	36.2×24.5
146	つきの百姿 法輪寺の月 横笛	つきのひやくし ほうりんじのつき よこぶえ	月百姿	明治23年(1890)	36.2×24.4
147	月百姿 つきの発明 宝蔵院	つきひやくし つきのはつめい ほうぞういん	月百姿	明治24年(1891)	36.2×24.4
148	月乃百姿 姥捨月	つきひやくし うばすてのつき	月百姿	明治24年(1891)	36.1×24.4
149	月百姿 むさしの月	つきひやくし むさしのつき	月百姿	明治24年(1891)	36.2×24.4
150	月百姿 目録	つきひやくし もくろく	月百姿	明治25年(1892)	36.1×48.9